IdeaPad S205

ユーザーガイド V1.0

コンピュータを使用する前に、付属マニュアルの安全上の
特記事項と重要なヒントを読んでください。

ideapad

注記

- 製品を使用する前に、*Lenovo 安全性及び一般情報ガイド*をまず読んでください。
- 本ガイドでは、ユーザーが Windows® 7 を使用していると想定して書かれている説明があります。他の Windows オペレーティングシステムを使用している場合、操作が多少異なることがあります。他のオペレーティングシステムを使用している場合、適用されない操作もあります。
- 本ガイドに記載されている機能は大部分のモデルに共通しています。ご使用のコンピュータで利用できない機能もあれば、本ガイドに記載されていない機能がご使用のコンピュータに搭載されていることもあります。
- 本マニュアルに示す図は、実際の製品とは異なることがあります。実際の製品を参照してください。

初版（2010 年 12月）

目次

第 1 章 : パソコン各部の名称と機能

上面

注記 : 本マニュアルに示す図は、実際の製品とは異なることがあります。実際の製品を参照してください。

⊙ **注意 :**

- ディスプレイパネルを 130° 以上に開かないでください。ディスプレイパネルを閉じる時は、ディスプレイパネルとキーボードの間にペンやその他の物を置き忘れないように気を付けてください。そうしないと、ディスプレイパネルが損傷することがあります。

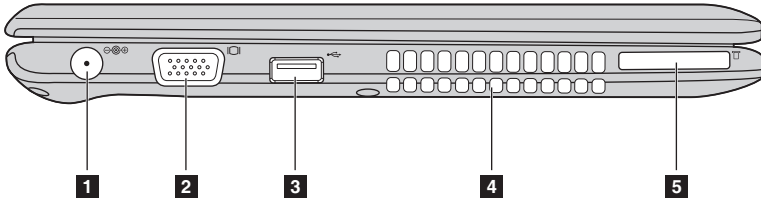
1	**一体型カメラ**	ビデオ通信にカメラを使用します。
2	**内蔵マイク**	内蔵マイク（ノイズ低減機能付き）は、ビデオ会議、ナレーション、または簡単な音声録音に使用できます。
3	**無線モジュールアンテナ (一部のモデルのみ)**	内蔵アンテナで最適の無線通信の受信をします。

4	**コンピュータディスプレイ**	LED バックライト付きの液晶ディスプレイは明るく見やすいディスプレイです。
5	**システム状況のインジケータ**	詳細は、17 ページの「システム状況のインジケータ」を参照してください。
6	**電源ボタン**	このボタンを押してコンピュータの電源を入れます。
7	**OneKey Rescue システムボタン**	コンピュータの電源が入っていない場合は、このボタンを押して OneKey Rescue システムを開きます（OneKey Rescue システムがあらかじめインストールされている場合）。

注記 : 詳細は、27 ページの「OneKey Rescue システム」を参照してください。

8	**タッチパッド**	タッチパッドは従来のマウスと同様に機能します。

注記 : 詳細は、11 ページの「タッチパッドを使用する」を参照してください。

左側面

1 AC 電源アダプタ端子　ここに AC アダプタを接続します。

注記 : 詳細は、9 ページの「AC アダプタとバッテリを使用する」を参照してください。

2 VGA ポート　外付けディスプレイデバイスを接続します。

3 USB ポート　USB デバイスを接続します。

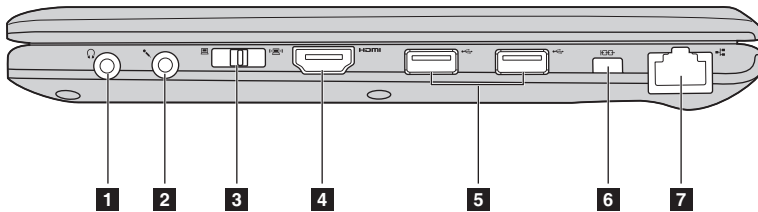
注記 : 詳細は、15 ページの「Universal Serial Bus (USB) デバイスを接続する」を参照してください。

4 ファンルーバー (方向板)　内部の熱を放散します。

注記 : ファンルーバーはいずれもブロックされないようにしてください。そうしないと、コンピュータが過熱する恐れがあります。

5 メモリカードスロット　ここにメモリカード（非付属品）を差し込みます。

注記 : 詳細は、14 ページの「メモリカードを使用する（非付属品)」を参照してください。

右側面

1 ヘッドホン端子 外付けヘッドホンを接続します。

注意：

- 大音量で長時間音楽を聴くと聴覚が損なわれることがあります。

2 マイク端子 外付けマイクを接続します。

3 内蔵無線デバイススイッチ（一部のモデルのみ） このスイッチを使用して、コンピュータ上のすべての無線デバイスの無線のオン / オフを切り替えます。

4 HDMI ポート TV またはディスプレイ等の HDMI 入力付きデバイスを接続します。

5 USB ポート USB デバイスを接続します。

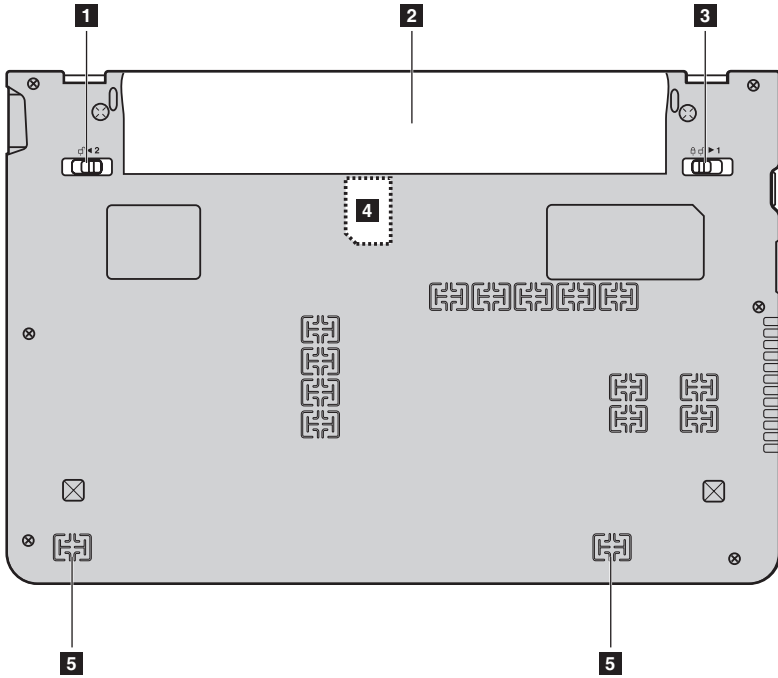
注記： 詳細は、15 ページの「Universal Serial Bus (USB) デバイスを接続する」を参照してください。

6 Kensington スロット ここにセキュリティロック（非付属品）を取り付けます。

注記： 詳細は、18 ページの「セキュリティロック（非付属品）を取り付ける」を参照してください。

7 RJ-45 ポート このポートは、イーサネットネットワークへ接続します。

注記： 詳細は、20 ページの「有線接続」を参照してください。

底面

1	**バッテリラッチ - バネ付**	バネ付のバッテリラッチによって、バッテリパックは所定の位置に安全に固定されます。
2	**バッテリパック**	詳細は、9 ページの「AC アダプタとバッテリを使用する」を参照してください。
3	**バッテリラッチ - 手動**	手動のバッテリラッチを使用して、バッテリパックを安全に固定します。
4	**SIM カードスロット（一部のモデルのみ）**	モバイルブロードバンドを使用するために SIM カード（非付属品）を挿入します。

注記 :
- このスロットに SIM カードを挿入するには、まず AC アダプタを外してバッテリパックを取り外す必要があります。
- 詳細は、24 ページの「モバイルブロードバンドを使用する (一部のモデルのみ)」を参照してください。

5	**スピーカー**	ステレオスピーカーにより、豊かで力強いサウンドを楽しむことができます。

第 2 章：基本を知る

はじめて使用するにあたって

マニュアルを読む

コンピュータを使用する前に同梱のマニュアルを読んでください。

電源に接続する

購入時に同梱のバッテリパックは十分に充電されていません。
バッテリを充電し、コンピュータの使用を開始するには、バッテリパックを挿入し、コンピュータをコンセントに接続します。コンピュータが AC 電源で動作すると、バッテリは自動的に充電されます。

バッテリパックを取り付ける

同梱の*セットアップポスター*を参照して、バッテリパックを取り付けます。

コンピュータをコンセントに接続する

❶ 電源コードを AC アダプタに接続します。
❷ AC アダプタを、コンピュータの AC 電源端子にしっかりと接続します。
❸ 電源コードをコンセントに差し込みます。

電源を入れる

電源ボタンを押して、コンピュータに電源を投入します。

オペレーティングシステムを構成する

はじめて使用する場合は、オペレーティングシステムを構成する必要がある場合があります。構成プロセスでは、以下の手順を行います。
- エンドユーザーライセンス使用許諾契約に同意する
- インターネット接続を構成する
- オペレーティングシステムを登録する
- ユーザーアカウントを作成する

■ コンピュータをスリープモードにするか、シャットダウンする

コンピュータの使用を終えたら、スリープモードにするか、シャットダウンすることができます。

コンピュータをスリープモードにする

短時間コンピュータを離れる場合は、コンピュータをスリープモードにします。
コンピュータをスリープモードにすると、起動プロセスをバイパスし、すぐにウェイクアップして使用を再開できます。

コンピュータをスリープモードにするには、次のいずれかの手順を実行します。

- をクリックし、スタートメニューで **スリープ**を選択します。
- **Fn + F1** を押します。

> **注記：** 電源表示ランプが点滅し始める (コンピュータがスリープモードであることを示します) まで待ってから、コンピュータを移動してください。ハードディスクの回転中にコンピュータを移動すると、ハードディスクが損傷してデータを失う原因になることがあります。

コンピュータをウェイクアップするには、次のいずれかの手順を実行します。

- 電源ボタンを押します。
- キーボード上のいずれかのキーを押します。

■ コンピュータをシャットダウンする

1 ～ 2 日間、コンピュータを使用しない場合は、シャットダウンします。
コンピュータをシャットダウンするには、 をクリックし、スタートメニューから**シャットダウン**を選択します。

AC アダプタとバッテリを使用する

バッテリステータスを確認する

通知エリアでバッテリアイコンをチェックして、バッテリ電源の残量（パーセンテージ）を確認できます。

注記： コンピュータのユーザーごとに使用の傾向やニーズが異なるため、バッテリ充電の持続時間がどのくらいになるかを予測することは困難です。主な要因として次の 2 つが挙げられます。
- 仕事開始時のバッテリ残量。
- コンピュータの使用方法 。たとえば、ハードディスクドライブへのアクセス頻度やコンピュータディスプレイの輝度。

バッテリを充電する

バッテリの残量が少なくなった場合は、バッテリを充電するか、フル充電されたバッテリと取り替える必要があります。

次のいずれかに該当する場合には、充電が必要です。
- 新しいバッテリを購入したとき
- バッテリステータスインジケータが点滅し始めたとき
- バッテリを長期間にわたり使用していなかったとき

注記：
- コンピュータを使用する時は、コンピュータ内部に塵や埃が入らないように、バッテリパックを取り付けておくことをお勧めします。
- バッテリ寿命を長くするために、コンピュータは、バッテリがフル充電状態から減っても、すぐにはバッテリの再充電を開始しません。
- バッテリは 10 ℃～ 30 ℃ の範囲で充電してください。
- フル充電やフル放電は必要ありません。

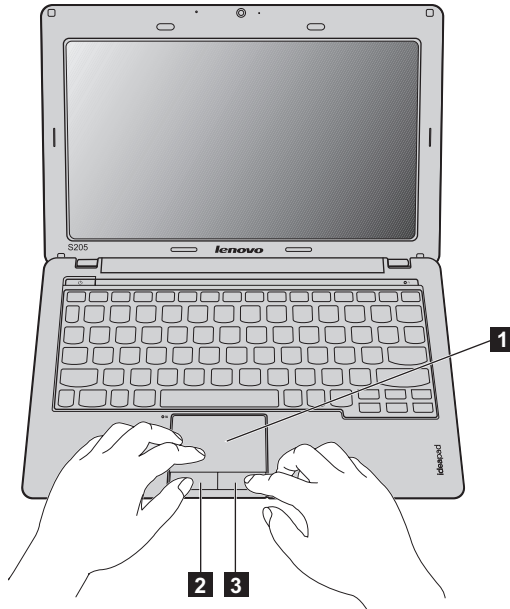
■ バッテリパックを取り外す

長期間コンピュータを使用しない場合や、コンピュータを保守のために Lenovo へ送る必要がある場合などは、コンピュータからバッテリパックを取り外します。コンピュータをシャットダウンしてから、バッテリパックを取り外してください。

■ バッテリを取り扱う

充電式のバッテリパックを間違ったタイプのバッテリパックと交換すると、爆発する危険性があります。バッテリパックには、少量の有害物質が含まれています。怪我をしないように、そして環境を汚染しないように、以下の点に注意してください。

- バッテリを交換するときは、Lenovo 推奨品をご使用ください。
- バッテリパックを火に近づけないでください。
- バッテリパックを水や雨で濡らさないでください。
- バッテリパックを分解しようとしないでください。
- バッテリパックを短絡 (ショート) させないでください。
- バッテリパックはお子様の手の届かないところに保管してください。
- バッテリパックをごみ廃棄場で処分されるごみと一緒に捨てないでください。バッテリを廃棄する場合は、地方自治体の条例または規則、およびお客様の会社の安全標準に従ってください。

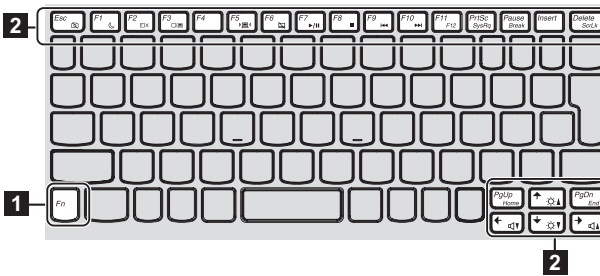
タッチパッドを使用する

1	**タッチパッド**	画面上でカーソルを動かすには、カーソルを動かす方向に、パッド上で指先を滑らせます。
2	**左クリックボタン**	この機能は従来のマウスの左マウスボタンに対応します。
3	**右クリックボタン**	この機能は従来のマウスの右マウスボタンに対応します。

注記： Fn+F6 を使用して、タッチパッドを有効 / 無効にできます。

キーボードを使用する

コンピュータの標準型キーボードにはファンクションキーが付いています。

ファンクションキーの組み合わせ

ファンクションキーを使って、動作機能を即座に変更することができます。この機能を使用するには、**Fn** 1 キーを押しながら、いずれかのファンクションキー 2 を押します。

各ファンクションキーの機能について次に説明します。

Fn + Esc :	一体型カメラの電源を入れたり切ったりします。
Fn + F1 :	スリープモードに入ります。
Fn + F2 :	LCD 画面のバックライトのオン / オフを切り替えます。
Fn + F3 :	このノートブックまたは外付けディスプレイを選択するためのディスプレイデバイススイッチのインターフェースを開きます。
Fn + F5 :	内蔵無線デバイス設定のインターフェースを開きます（オン / オフ）。
Fn + F6 :	タッチパッド機能を有効または無効にします。
Fn + F7 :	Windows Media Player の再生を開始 / 一時停止します。
Fn + F8 :	Windows Media Player の再生を停止します。
Fn + F9 :	前のトラックにスキップします。
Fn + F10 :	次のトラックにスキップします。
Fn + F11 :	**F12** 機能をアクティブにします。 * コンピュータ起動時に Fn+F11 を押すと、起動選択メニューを開くことができます。
Fn + PrtSc :	システム要求を有効にします。
Fn + Pause :	中止機能を有効にします。
Fn + Delete :	スクロールロックを有効または無効にします。
Fn + ↑ / ↓:	ディスプレイの輝度を明るくしたり暗くしたりします。
Fn + → / ←:	サウンドの音量を小さくしたり大きくしたりします。

外付けデバイスを接続する

コンピュータには広範な内蔵機能と接続機能が搭載されています。

■ メモリカードを使用する（非付属品）

コンピュータは次のメモリカードをサポートしています。
- セキュアデジタル (SD) カード
- セキュアデジタル PRO (SD PRO)
- マルチメディアカード (MMC)
- メモリスティック（MS）
- メモリスティック PRO（MS PRO）
- XD ピクチャー (XD) カード

注記 :
- スロットには一度に 1 つのカードのみ挿入してください。
- このカード読み取り装置は SDIO デバイス（SDIO Bluetooth など）はサポートしていません。

メモリカードを差し込む

❶ カチッという音がするまで、ダミーカードを押します。メモリカードスロットからダミーカードをゆっくりと引き出します。

注記 : ダミーカードは、メモリカードスロットを使用しない場合にコンピュータに塵や埃が入るのを防ぐために使用します。後で使用できるようにダミーカードは保管しておいてください。

❷ カチッという音がして所定の位置におさまるまで、メモリカードをスライドさせます。

メモリカードを取り外す

❶ カチッという音がするまで、メモリカードを押します。
❷ メモリカードスロットからメモリカードをゆっくりと引き出します。

注記 : データが破壊されないように、Windows の 「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンでメモリカードを無効にしてから、取り外してください。

■ Universal Serial Bus (USB) デバイスを接続する

コンピュータには USB 装置用の USB ポートが 3 個付属しています。

注記： USB ODD など、電力消費量の多い USB デバイスを使用する場合は、外付けデバイスの電源アダプタを使用してください。そうしないと、デバイスが認識されず、システムがシャットダウンすることがあります。

■ *Bluetooth* デバイスを接続する（一部のモデルのみ）

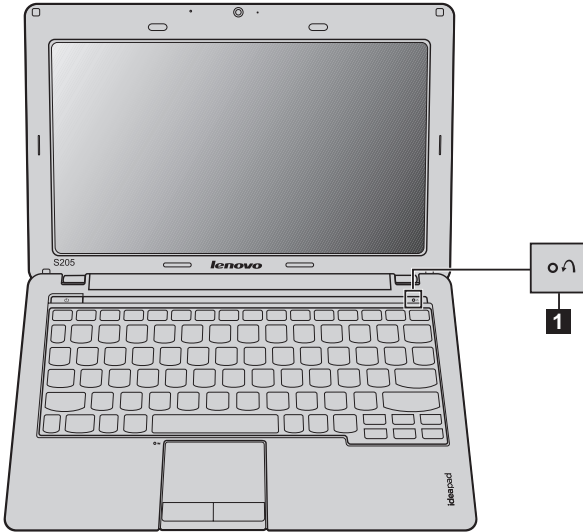
コンピュータに内蔵 *Bluetooth* アダプタカードが搭載されている場合、これにより、ノートパソコン、PDA、携帯電話など他の *Bluetooth* 対応デバイスと接続し、データを無線で転送できます。オープンな空間で 10 m 以内なら、ケーブルなしでこれらのデバイス間でデータを転送できます。

注記： 実際の最大伝送範囲は干渉と伝送バリアなどの条件で異なります。最大の接続速度を得るために、デバイスはできる限りコンピュータの近くに配置してください。

コンピュータで *Bluetooth* 通信を有効にする

1. 内蔵無線デバイスのスイッチを から にスライドさせます。
2. **Fn** + **F5** キーを押して、構成します。

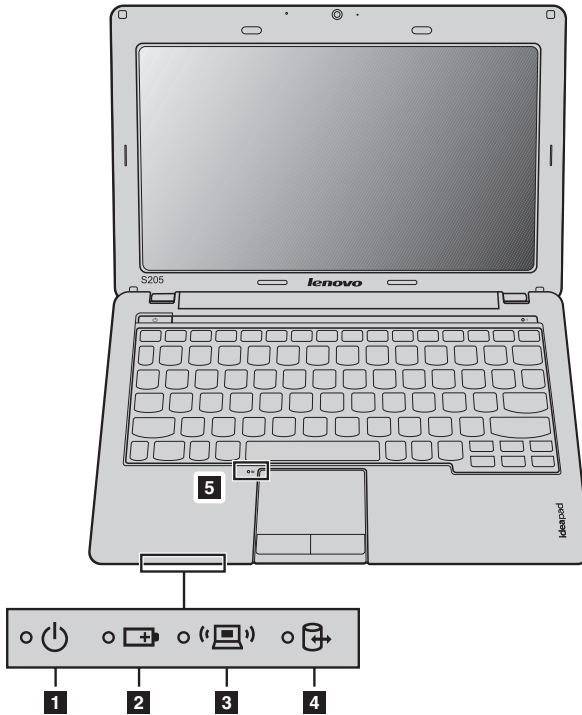
注記：
- *Bluetooth* 機能を使用する必要がない場合は、バッテリ電源を節約するためにオフにしてください。
- *Bluetooth* 対応デバイスとコンピュータ間でデータを転送するには、この 2 つをペアリングする必要があります。*Bluetooth* 対応デバイスとコンピュータとのペアリングについて詳しくは、デバイスの説明書を参照してください。

特殊なキーとボタン

OneKey Rescue システムボタン 1

- コンピュータの電源が入っていない時に、このボタンを押して、OneKey Rescue システムを起動します（Lenovo OneKey Rescue システムがインストールされている場合）。
- Windows オペレーティングシステムで、このボタンを押すと Lenovo OneKey Recovery が起動します。

注記 : 詳細は、27 ページの「OneKey Rescue システム」を参照してください。

システム状況のインジケータ

これらのインジケータによってコンピュータの状況がわかります。

1 電力ステータスインジケータ

2 バッテリステータスインジケータ

3 無線通信インジケータ

4 ハードディスクドライブインジケータ

5 タッチパッドインジケータ

コンピュータを安全に保護する

ここでは、コンピュータを盗難や不正使用から保護する方法について説明します。

セキュリティロック（非付属品）を取り付ける

コンピュータにセキュリティロックを取り付けて、許可なくロックを外すことができないようにすることができます。セキュリティロックの取り付け方法については、購入したセキュリティロック付属の説明書を参照してください。

Kensington スロットの場所については 4 ページの「右側面」を参照してください。

注記：
- セキュリティ製品を購入する前に、コンピュータ装備のセキュリティキーホールと互換性があることを確認してください。
- ロック装置や安全対策の評価、選定、実装については、お客様の責任において行ってください。ロック装置および安全対策の機能、品質、性能に関して、Lenovo が意見表明、判断、または保証をすることは一切ありません。

VeriFace™ を使用する

VeriFace は、顔認識ソフトウェアで、顔のデジタルスナップショットを撮り、顔の主な特徴を抽出して、システムの「パスワード」となるデジタルマップを作成します。

VeriFace をはじめてアクティブにする時は、デスクトップ上の VeriFace アイコンをクリックして、自分の顔イメージを登録してください。

注記：
- 顔の登録と検証は、一様な安定した光のもとで行うともっとも効果を発揮します。
- システムへのログオン時にこの機能を使用するかどうかを決めることができます。

VeriFace の説明について詳しくは、ソフトウェアのヘルプファイルを参照してください。

■ パスワードを使用する

パスワードを使用すると、他のユーザーによってコンピュータが使用されることを防ぐのに役立ちます。パスワードを設定して有効にすると、コンピュータの電源を入れるたびに画面にプロンプトが表示されます。プロンプトにパスワードを入力します。正しいパスワードを入力しないと、コンピュータを使用できません。

注記： このパスワードは、1 ～ 7 文字の英数字の組み合わせにします。

パスワードの設定方法について詳しくは、BIOS セットアップユーティリティ画面右側のヘルプを参照してください。

注記： BIOS セットアップユーティリティを開くには、コンピュータ起動時に Lenovo ロゴが表示されている間に **F2** を押します。

第 3 章：インターネットに接続する

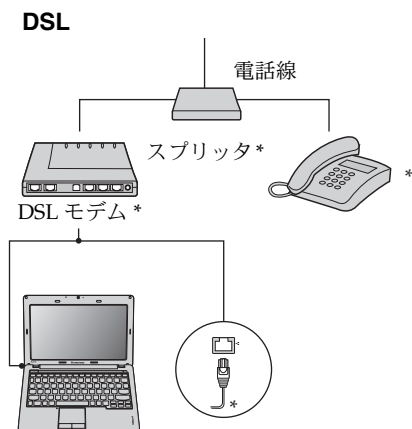
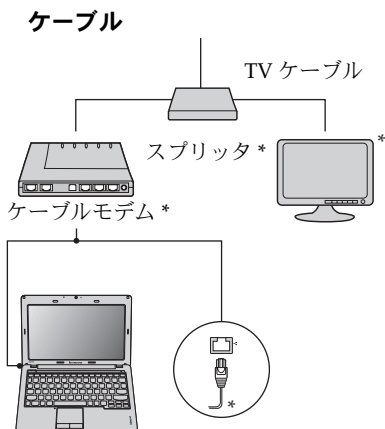
グローバルネットワークであるインターネットは世界中のコンピュータをつないで、電子メール、情報検索、e コマース、Web 参照や娯楽などのサービスを提供します。

以下の方法でコンピュータをインターネットに接続できます。
有線接続 : 物理的配線を使用して接続します。
無線ネットワークテクノロジ： 配線なしで接続します。

有線接続

有線の接続はコンピュータをインターネットに接続する安全で信頼性の高い方法です。

ケーブル	ケーブルインターネットサービスでは、住宅のケーブル TV ラインに接続したケーブルモデムを使用します。
DSL	DSL は、通常の電話線で家庭や小規模ビジネスに高速ネットワークを提供する関連テクノロジファミリーです。

■ ハードウェア接続：

* 非付属品

注記： 上図は参照用です。実際の接続方法は異なることがあります。

■ ソフトウェアの設定

コンピュータの構成方法について詳しくは、インターネットサービスプロバイダ（ISP）にお尋ねください。

無線接続

無線接続を使用すれば、モバイルデバイスでインターネット接続できます。これを使用すれば、無線信号が届く範囲ならどこでもオンラインで作業ができます。
インターネットへの無線接続は、信号の規模によって、以下の規格に基づいて構築できます。

Wi-Fi	Wi-Fi ネットワークは、家庭、オフィス、小規模の建物グループなど狭い物理的領域を対象とします。接続にはアクセスポイントが必要です。
WiMAX	WiMAX ネットワークは、複数の無線 LAN システムを接続して大都市領域をカバーし、ケーブルなしで高速ブロードバンドへの接続を提供します。
モバイルブロードバンド	モバイルブロードバンドネットワークを使用すると、コンピュータ、携帯電話、他のデバイスに広い地理的領域にわたりインターネット接続ができます。モバイルネットワークはデータ伝送に使用し、アクセスは通常モバイルネットワークオペレータが提供します。接続には、モバイルブロードバンド SIM カードが必要です。

注記 : ご使用のコンピュータでは、一部の無線接続方法がサポートされていない場合もあります。

■ Wi-Fi/WiMAX を使用する (一部のモデルのみ)

無線接続を有効にする

無線通信を有効にするには、次の手順を実行します。

❶ 内蔵無線デバイスのスイッチを から にスライドさせます。

❷ **Fn + F5** キーを押して、構成します。

ハードウェア接続

* 非付属品

ソフトウェアの設定

コンピュータの構成方法について詳しくは、インターネットサービスプロバイダ（ISP）にお尋ねください。または、Windows のヘルプとサポートセンターを検索してください。

■ モバイルブロードバンドを使用する (一部のモデルのみ)

モバイルブロードバンドを開始する前に、まず、モバイルネットワークオペレータを選択し、ネットワークのサービス対象領域にいることを確認します。その後、次のことを行う必要があります。

- 最寄りのモバイルネットワークオペレータを通してモバイルブロードバンドサービスをアクティブにします。アクティブにすると、SIM（Subscriber Identity Module：加入者 ID モジュール）カードを入手します。SIM カードの挿入方法については、詳細は、25 ページの「SIM カードを挿入する」を参照してください。

注記：
- モバイルオペレータはさまざまな規格を使用してモバイルブロードバンドサービスを提供します。Lenovo モバイルブロードバンドモジュールは以下の 1 つまたは複数の規格をサポートします。
  - GSM (Global System for Mobile Communications)
  - TD-SCDMA (Time Division-Synchronous Code Division Multiple Access)
  - SCDMA (Synchronous Code Division Multiple Access)
  - EV-DO (Evolution Data Optimized)
  - HSPA (High Speed Packet Access)
  - LTE（Long term Evolution）
- モバイルブロードバンドは加入サービスです。利用可能性、費用、その他の情報については、最寄りのモバイルネットワークオペレータにお尋ねください。
- SIM カードは、モバイルネットワークオペレータがモバイルネットワーク上のサービス加入者を識別するために使用するスマートカードの一種です。モバイルブロードバンドサービスをアクティブにすると、モバイルネットワークオペレータから SIM カードを受け取ります。

- モバイルブロードバンドネットワークの接続 / 切断を行う接続管理ユーティリティ。

注記： 一般に、モバイルサービスプロバイダがこのユーティリティを提供します。

SIM カードを挿入する

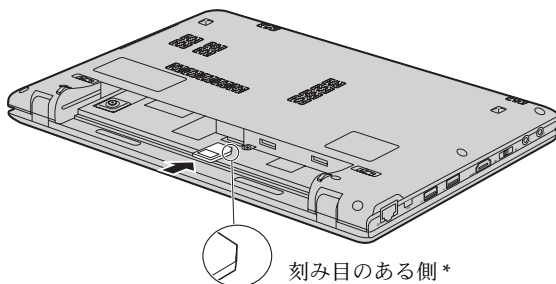
SIM カードを挿入するには :

❶ コンピュータの電源を切り、AC アダプタとすべてのケーブルをコンピュータから取り外します。

❷ コンピュータディスプレイを閉じ、裏返します。

❸ バッテリを取り外します。

❹ 図に示すように、カチッという音がしてロックされるまで SIM カードをカードスロットに差し込みます。

注記： SIM カードを誤った方向に挿入すると、SIM カードスロットが損傷することがあります。

❺ バッテリを元の場所に戻します。コンピュータを元に裏返し、ケーブルを再度接続します。

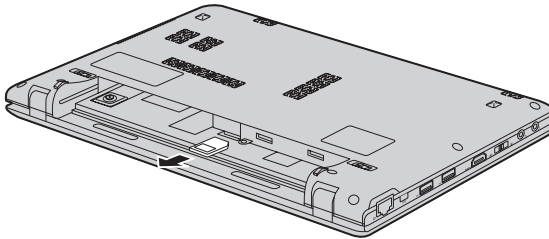
SIM カードを取り外す

SIM カードを取り外すには :

❶ コンピュータの電源を切り、AC アダプタとすべてのケーブルをコンピュータから取り外します。

❷ コンピュータディスプレイを閉じ、裏返します。

❸ バッテリを取り外します。

❹ カチッという音がするまで SIM を押し、SIM カードを引き出します。

❺ バッテリを元の場所に戻します。コンピュータを元に裏返し、ケーブルを再度接続します。

注記 : コンピュータの電源が入っている時は、SIM カードをけっして挿入したり取り外したりしないでください。そうした場合、SIM カードと SIM カード読み取り装置が永続的な損傷を受けることがあります。

第 4 章：OneKey Rescue システム

OneKey Rescue システム

はじめに

Lenovo OneKey Rescue システムは使いやすいアプリケーションで、これを使ってシステムのパーティション（C ドライブ）にデータをバックアップし、必要に応じて簡単に復元することができます。Lenovo OneKey Recovery は Windows オペレーティングシステムで実行できます。また、OneKey Rescue システムは Windows オペレーティングシステムを起動せずに実行できます。

注意：
OneKey Rescue システムの機能を使用するために、ハードディスクにはデフォルトですでに隠しパーティションが設定されており、ここにシステムのイメージファイルと OneKey Rescue システムプログラムファイルが保存されます。このデフォルトのパーティションはセキュリティのために表示されません。また、このパーティションがあるため、ディスク空き容量は表示要領より少なくなっています。実際に使用できるハードディスク容量は、（オペレーティングシステムおよびあらかじめインストールされているソフトウェアのサイズに基づいた）ミラーイメージファイルのサイズによって 異なります。

■ Lenovo OneKey Recovery を使用する（Windows オペレーティングシステム内）

Windows オペレーティングシステムで、デスクトップ上の OneKey Recovery システムアイコンをダブルクリックすると、Lenovo OneKey Recovery が起動します。

プログラムで、ハードディスクドライブや他の記憶装置に、または、リカバリーディスクを作成して、システムパーティションをバックアップできます。

注記：
- バックアッププロセスとリカバリーディスクの作成には時間がかかります。AC アダプタとバッテリパックをコンピュータに接続してください。
- リカバリーディスクを作成したら、正しい順序で使用できるように番号を付けてください。
- 光ディスクドライブを内蔵していないコンピュータで、リカバリーディスクの作成がサポートされていますが、物理的にリカバリーディスクを作成するには、適切な外付け光ディスクドライブが必要です。

詳しくは、Lenovo OneKey Recovery のヘルプファイルを参照してください。

■ Lenovo OneKey Rescue システムを使用する（Windows オペレーティングシステムなしで）

オペレーティングシステムをロードできない場合は、以下の手順に従って OneKey Rescue システムにアクセスしてください。

- コンピュータをシャットダウンします。
- ∩キーを押して、OneKey Rescue システムを起動します。

プログラムで、システムパーティションを元の工場出荷状態に復元したり、以前作成したバックアップに復元したりできます。

注記：リカバリープロセスは元に戻すことができません。リカバリー機能を実行する前に重要なデータのバックアップを取ってください。

付録 A. CRU の交換方法

バッテリの交換

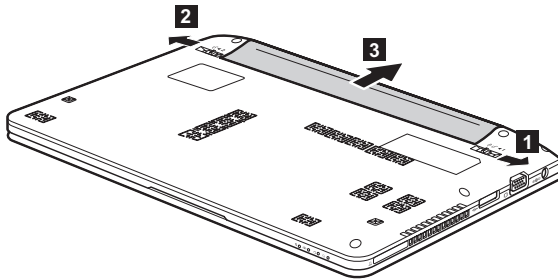
注記： Lenovo 提供のバッテリのみを使用してください。他のバッテリを使用すると、発火や爆発の恐れがあります。

バッテリを交換するには、次の手順を実行します。

❶ コンピュータの電源を切るか、休止モードにします。AC アダプタとすべてのケーブルをコンピュータから取り外します。

注記： ExpressCard デバイスを使用する場合、コンピュータが休止モードにならない場合があります。そうなった場合はコンピュータの電源をお切りください。

❷ コンピュータディスプレイを閉じ、コンピュータを裏返します。

❸ 手動のバッテリラッチのロック **1** を解除します。バネ付きバッテリラッチをロック解除の位置 **2** にして、矢印 **3** の方向にバッテリパックを取り外します。

❹ フル充電されたバッテリを取り付けます。

❺ 手動のバッテリラッチをロック位置にスライドさせます。

❻ コンピュータを元の位置に裏返します。AC アダプタとケーブルをコンピュータに再度接続します。

ハードディスクドライブの交換

容量の大きいハードディスクドライブに交換することで、コンピュータの記憶容量を増加することができます。新しいハードディスクドライブは Lenovo のビジネスパートナーまたはマーケティング代理店から購入できます。

注記：
- ハードディスクドライブは、アップグレードする場合または修理をする場合のみ交換してください。ハードディスクドライブのコネクタとベイは頻繁な変更や交換を想定して設計されていません。
- 光ハードディスクドライブにはソフトウェアはあらかじめインストールされていません。

ハードディスクドライブの取り扱い

- ハードディスクドライブを落としたり、物理的衝撃を与えたりしないでください。ドライブは、物理的衝撃を吸収する柔らかい布などの上に置いてください。
- ドライブのカバーに圧力を掛けないでください。
- コネクタに触れないでください。

ドライブはきわめて精密にできています。誤った取り扱いをすると、ハードディスクのデータに損傷や永続的な損失を与える恐れがあります。ハードディスクドライブを取り外す前に、ハードディスク上のすべての情報のコピーのバックアップを取ってから、コンピュータの電源を切ってください。システムが動作中、スリープモード中、休止モード中にドライブを取り外さないでください。

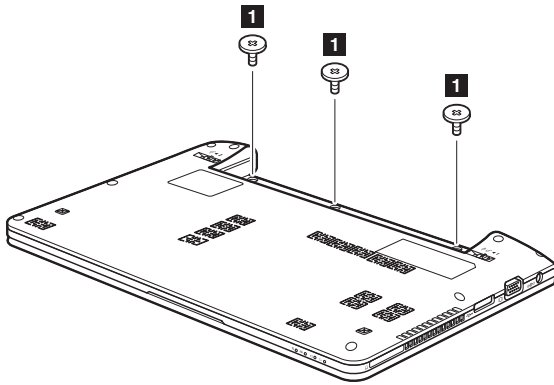
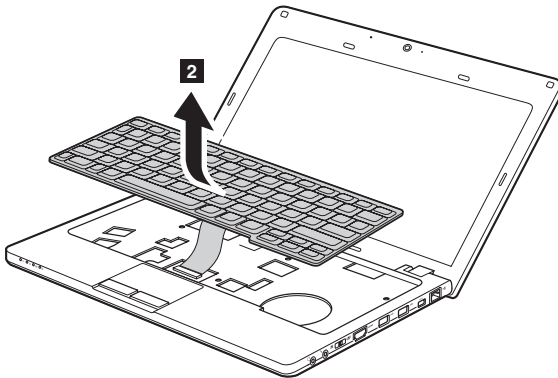
ハードディスクドライブを交換するには、以下の手順を実行してください。

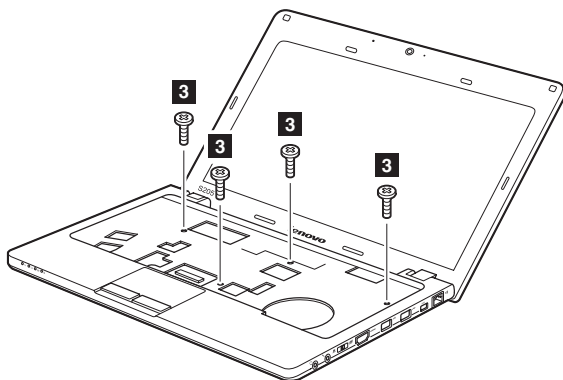
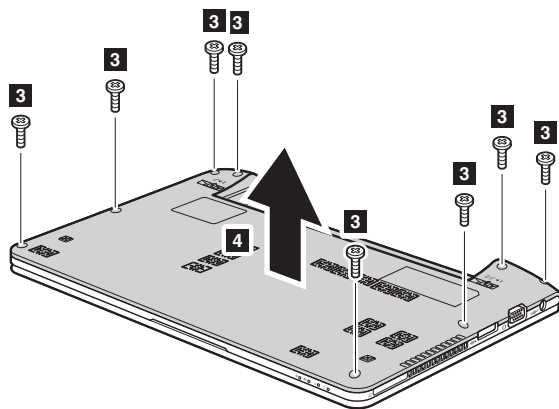
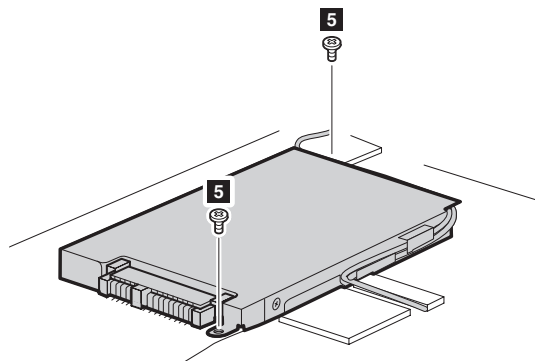
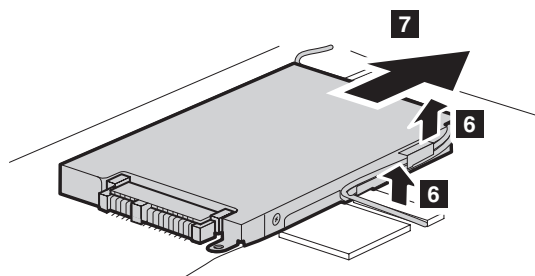
❶ コンピュータの電源を切り、AC アダプタとすべてのケーブルをコンピュータから取り外します。

❷ コンピュータディスプレイを閉じ、コンピュータを裏返します。

❸ バッテリパックを取り外します。

❹ キーボードを取り外します。

a.バッテリパックの下でキーボードを固定しているネジを外します 1 。

b.キーボードを取り外します 2 。

❺ ベースカバーを取り外します。

a. ベースカバーを固定しているネジを取り外します 3 。

b. ベースカバーを取り外します 4 。

❻ フレーム固定ネジを外します。

❼ ハードディスクドライブフレームのケーブルガイドからケーブルを外し、タブを矢印の方向に引きます 7 。

❽ ハードディスクドライブベイ内に固定されているハードディスクドライブを取り出します。

❾ ネジを外し、金属フレームをハードディスクドライブから取り外します。

❿ 金属フレームを新しいハードディスクドライブに取り付け、ネジを締めます。

⓫ タブを上向きにし、コネクタが向き合うようにして、ハードディスクドライブをハードディスクドライブベイにやさしく置き、所定の位置にしっかりと押して入れます。
⓬ フレーム固定ネジを再度取り付けます。
⓭ ベースカバーとキーボードを再度取り付けます。
⓮ バッテリパックを再度取り付けます。
⓯ コンピュータを元の位置に裏返します。AC アダプタとケーブルをコンピュータに再度接続します。。

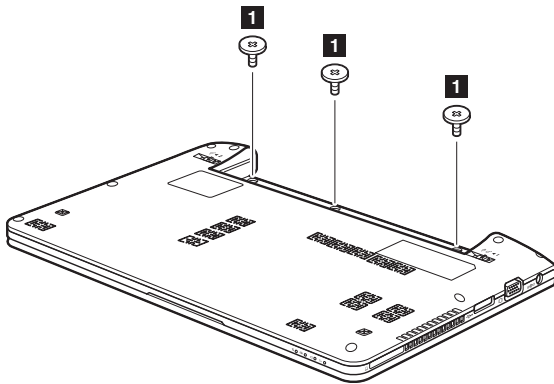
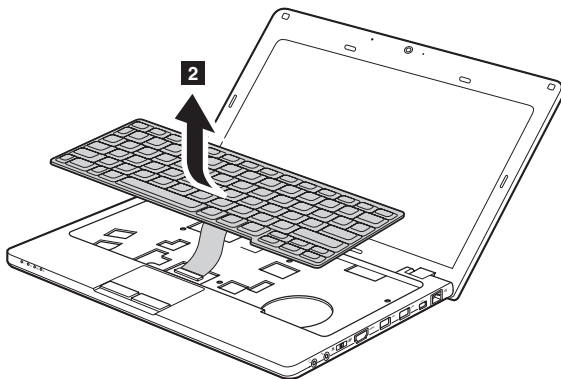
メモリの交換

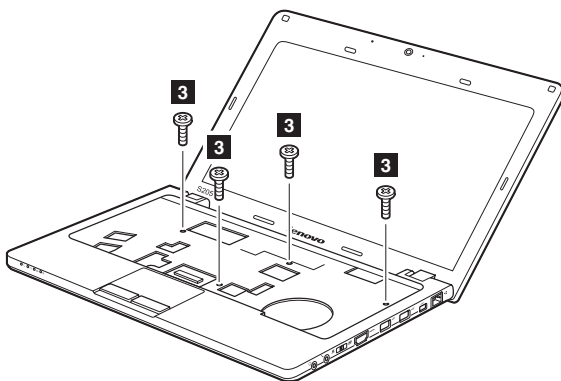
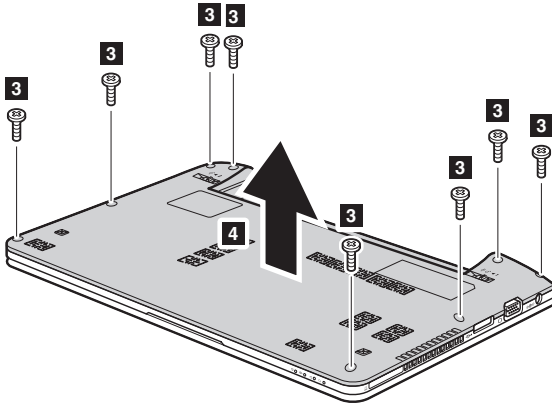
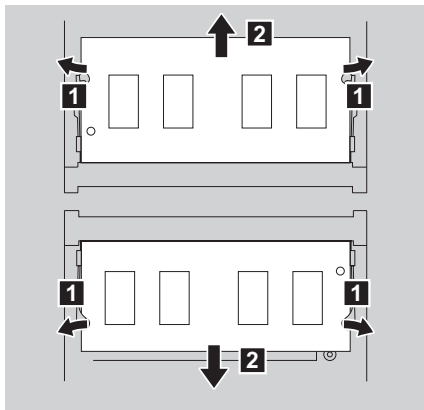
コンピュータのメモリスロットにオプションとして利用可能な DDR3 SDRAM（double-data-rate three synchronous dynamic random access memory）を取り付けることにより、コンピュータのメモリ容量を増加することができます。DDR3 SDRAM は、さまざまな容量のものがあります。

注記 : コンピュータでサポートされているメモリタイプのみを使用してください。誤ってオプションのメモリを取り付けたり、サポートされていないメモリタイプを取り付けると、コンピュータ起動時に警告音が鳴ります。

DDR3 SDRAM を取り付けるには、以下の手順を実行してください。

1. 体の静電気を除去するために、金属テーブルや接地している金属物に触ります。静電気は、DDR3 SDRAM を損傷する恐れがあります。DDR3 SDRAM の接触端に触れないでください。
2. コンピュータの電源を切ります。AC アダプタとすべてのケーブルをコンピュータから取り外します。
3. コンピュータディスプレイを閉じ、コンピュータを裏返します。
4. バッテリを再度取り外します。
5. キーボードを取り外します。

a. バッテリパックの下でキーボードを固定しているネジを外します 1。

b.キーボードを取り外します 2 。

❻ ベースカバーを取り外します。

a.ベースカバーを固定しているネジを取り外します 3 。

b.ベースカバーを取り外します 4 。

❼ 2 つの SO-DIMM がすでにメモリスロットに取り付けられている場合は、ソケット両端のラッチを同時に外側に押して、そのうちの 1 つを外し、新しい SO-DIMM を取り付けられるようにします。後で使用できるように、古い SO-DIMM を取っておきます。

❽ DIMM の刻み目のある側をソケットに挿入します。
カチッという音がして所定の位置に収まるまで、DIMM をしっかりと押します。DIMM がスロットにしっかりと固定され、簡単には動かないことを確認します。

❾ ベースカバーとキーボードを再度取り付けます。

❿ バッテリを再度取り付けます。

⓫ コンピュータを元に裏返し、AC アダプタとケーブルをコンピュータに再度接続します。

SO-DIMM が正しく取り付けられていることを確認するために、以下を行ってください。

❶ 電源を入れます。

❷ 起動時に **F2** を押しておきます。**BIOS Setup Utility** （**BIOS** セットアップユーティリティ）の画面が表示されます。「**Total Memory**（**メモリ総容量**）」の項目に、コンピュータに設置されたメモリの総容量が表示されます。

次の表に、コンピュータに付属の CRU（お客様での取替え可能部品）の一覧、および交換手順についての参照先を示します。

	セットアップポスター	ユーザーガイド
AC アダプタ	O	
AC アダプタ用電源コード	O	
バッテリ	O	O
下部アクセスドア		O
ハードディスクドライブ		O
メモリ		O
光学ドライブ		O

商標

以下は、Lenovo の日本およびその他の国における商標または登録商標です。

Lenovo
IdeaPad
OneKey
VeriFace

Microsoft および Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

索引